

第23回「えんまん」研修旅行

IN 沖島 西福寺

2024.6.4(火)

本日は快晴! 爽やかなお天氣の中、皆さん笑顔で出発です。留守番の若院に見送られながら一路、滋賀県琵琶湖の沖島へ!!

【旅程】

圓満寺前	→	菩提寺 PA	→	長命寺港	→	沖島	→
8:00	9:20	9:30	10:20	10:30	1045		
→ 西福寺(参拝)	沖島	→ 堀切港	→ 国民休暇村近江八幡(昼食)	→			
12:00	12:15	12:45	14:30				
→ ラコリーナ(買物)	→ 大津PA	→	圓満寺				
14:40	15:30	16:20	16:30	17:30頃			



バスが出発する中、院主さんのご挨拶。フジツーリストの藤本さん、バスガイドの谷本さん、運転手の名倉さんにお世話になりながら沖島へ向かう港を目指します。

車内では、車中から見える所の説明や目指す沖島についてわかりやすくガイドさんが教えて下さり、飽きる間もなく到着です♪

いざ沖島へ! 沖島はまるで仏さまが横たわられているようですね。有り難い m(_)_m



ゆっくり移動できるようにフェリーはチャーター便。船長さんの計らいで少しルート変更、沖島がしつかり見られるようにフェリーを進めて下さいました。波はありましたが気持ち良く最高の船旅です。



沖島へ到着したら先ず
はここでしか買えないご当
地物を。無くならない内に。

西福寺坊守様と
一緒に集合写真



西福寺様にて



西福寺様の本堂にて、皆で揃ってお参りし、圓満寺
住職調声のもと「讚仏偈」のおつとめをしました。



本堂の瓦の葺き替えの最中に院主様が亡くなられ、大変な御苦労の中、御門徒の皆様のお陰で完了し、先月落慶法要が厳修されたとのことでした。続いて、沖島の歴史、西福寺様の歴史やお謂れをわかりやすく説明していただきました。



第9代実如上人
より下付された絵像



蓮如上人直筆の
「正信偈」



蓮如上人直筆の
お名号(虎斑のお尼号)



茶谷重右衛門の妻は、産後の肥立ちが悪く亡くなつたが、その子のいとおしさのあまり成仏できず、毎夜、幽霊となつて現れた。それを不憫に思い、重右衛門が氏神に祈つたところ、「明日、蓮如上人が島に来られるのでお願ひするように」とのお告げが。翌日、吉崎御坊から堅田本福寺に向かう途中に遭難し、沖島に立ち寄つた蓮如上人にお告げのことを話すと、幽霊をなだめるため、「南無阿弥陀仏」の六文字の名号を重右衛門に与えられました。これらは、ムシロの上で書かれたため、墨跡が虎斑のようにまだらになり「虎斑の名号」と呼ばれるようになったとお聞かせ下さいました。

本願寺より間違いなく
直筆であるとのお墨付
きの「證券」も綺麗にして
掛けてありました。

重右衛門の妻はこの当時、幽霊とされていますが、重右衛門にお念仏を届ける菩薩様だったのかもしれませんね。



西福寺の坊守様がお茶とお菓子を用意して下さっていました。思いがけないおもてなしに感激しながら、ホッと一息です。

令和4年の念仏奉仕団では、西福寺の御門徒の方とご一緒にさせていただきました。西福寺様は、蓮如上人のご縁、圓満寺は蓮如上人の孫の證如上人のご縁をいただいております。共通する点も多く西福寺坊守様の素敵なお人柄もあり、以前より存じ上げているような気がいたしました。

また障害や難病を抱えた方のご支援をされておられ、手作りの素敵なお品があり、微力ながら皆でご協力させていただきました。



たっぷり時間があったので、船長さんがオーナーのcafeへお邪魔してソフトクリームを!思いがけず皆さん笑顔でいただきました♪



昼食は「国民休暇村近江八幡」にて、近江牛づくしに舌鼓♥♥♥



昼食後は、「ラコリーナ」(たねや・クラブハリエ)へ。cafeで焼きたてのバームクーヘンを食べたり、ラコリーナ限定の物をお土産で購入したり、思い思いに過ごしました。広大な土地に緑が豊かで素敵な時間でした。





最後は「大津SA」へ。

お土産の買い忘れが無いように!ゆったり時間
を取って、間違いの無いようにお買い物。しっかり
確認して帰阪しました。

右から、

添乗員の藤本さん。

バスガイドの谷本さん

関西国際観光バス株式会社

ドライバー・名倉さん



この度も、藤本さんには作年末より候補地を考え計画し、本日も不自由がない
ようにと、常に細かな気配りをして下さり様々な点でお世話になりました。

谷本さんはバスの中でのピカイチのガイドに荷物の管理から飲み物の用意、写
真撮影や細やかな声掛け、心配りをしていただきました。

名倉さんは安全運転で、狭い所でもなるべく近い場所へということで上手に駐
車したり、バスで待機して下さったり、素敵な笑顔で迎えていただきました。

お三方が漏れの無い連携で、一生懸命に御心づくしのおもてなしをして下さつ
たお陰で、とても素晴らしい研修旅行になりました。

藤本さん・谷本さん・名倉さん

参加者の皆さん、ありがとうございました!!